



おにぎり通信

2024年2月10日(土曜) 四ツ谷おにぎり仲間

こんにちは！私たちは毎週土曜日に、四ツ谷、銀座、日比谷、秋葉原、日本橋、東京駅周辺で生活されている方々を訪問しているボランティアグループです。

今日2月10日は春節です。現在の日本では太陽暦(グレゴリオ暦)を使用していますが、太陽暦が日本で正式に使用され始めたのは1873年(明治6年)からで、それまで使用されていたものは太陰太陽暦(旧暦)と呼ばれているものでした。しかし、現在の日本でも旧暦による風習は数多く残されています。中華圏や華人、華僑の人々の多く住んでいる国々や東アジアの多くの国々では春節の時期を旧正月として、太陽暦のお正月よりも盛大にお祝いする習慣があります。中国では赤い灯笼や提灯が飾りつけられたり、爆竹を鳴らしたりして、にぎやかなお祝いが行われます。爆竹を鳴らすのは鬼や疫病を追い払い福をもたらすためという習慣に由来すると言われています。

【福祉行動】

Aさん(70代・女性)・・・福祉事務所に同行いたしました。

福祉行動を希望の方は、

おにぎりを配る時に、お声がけください。

病院や生活相談等で、福祉事務所に行くことを希望される方は、おにぎりをお渡しに伺った際に声がけ下さい。毎週土曜日の訪問活動の時に声がけ頂いた場合、翌週以降に福祉事務所まで同行します。

中央区福祉事務所・・・中央区築地1-1-1 中央区役所4階

千代田区福祉事務所・・・千代田区九段南1-2-1 千代田区役所3階

【梅まつり】

立春を過ぎてもまだまだ寒さの大変厳しい時期が続いていますが、春は確実に少しずつですが近づいています。今くらいの季節になると梅の花がきれいに咲くようになります。湯島天神では、2月8日～3月8日までの期間、「梅まつり」がひらかれています。1958年（昭和33年）から「梅まつり」はひらかれているようで、今年で67回目になるそうです。境内には白梅を中心に約300本もの梅の木が植えられています。期間中は延べ約40万人以上の方々が湯島天神を訪れるそうです。期間中の土・日・祝日は奉納芸能として白梅太鼓、日本舞踊、フラメンコ、落語、講談などなど様々な芸能を見ることができます。湯島天神は江戸時代から梅の名所として庶民に親しまれており、泉鏡花作、新派劇「婦系図」の代表的な場面「湯島の境内」でも、ヒロインお蔦とその恋人早瀬主税との悲しい恋の物語の場面としても有名です。「切れるの別れるのってそんなことはね、芸者の時にいうことよ。今の私には、死ねとって下さい。」の名台詞は少し前の日本人だったら誰でも知っていたと言っているほどみんなが知っていたお芝居の台詞でした。「湯島の白梅」は映画や歌謡曲にもなり大ヒットしました。

今は梅が見ごろ、梅の次は桜が見ごろになり、桜が散ると新緑の春がやってきて季節は夏へとうつります。この厳しい季節をどうかご無事でと祈る気持ちでいっぱいです。厳しい季節ですので体調の異変に気づいたら医療機関の受診をする、救急の場合は救急車を呼ぶ、生活の困り事があったら福祉行動を利用するなどして厳しい冬を乗り越えていってください。

日付	11日 (日)	12日 (月)	13日 (火)	14日 (水)	15日 (木)	16日 (金)	17日 (土)	18日 (日)
東京都 千代田区	晴のち雨 11/4 70%	曇のち晴 13/3 40%	晴 17/3 10%	晴時々曇 18/5 20%	晴時々曇 19/10 20%	曇時々雨 11/9 80%	曇時々晴 15/6 40%	曇時々晴 16/9 40%

おにぎりを包むラップや読み終わった通信は、放置せずゴミ箱へ
おにぎりは、お1人1個で、その日のうちに召し上り下さい



よつや なかま ちよだくこうじまち せい きょうかい
四ツ谷おにぎり仲間 千代田区麴町6-5-1 聖イグナチオ教会
 連絡先 080-7967-8672 (連絡可能時間 毎週土曜日午後3時～6時)